



◎小委員會

鐵道と自動車道路に關する調査小委員會を十月三月開會
 三邊、松木、寛、黒河内各委員出席調査綱目を選定次會を
 十月十一日に定む、當日前日に繼續開會松木、寛、黒河内
 各委員出席路線を特定して調査すること次回は道路工事、
 自動車經營に關し實際家の經驗談を聴取することに決定
 せり。

◎理事會

萬國工業會議へ海外より來會せられたる土木技術家招待

會開催方法の件につき十月二十八日理事會開會水野會長、
 三邊、山田兩常務理事、松木、前川、物部各理事、清水、
 三浦各幹事出席港灣協會並に土木學會と聯合開催のこと及
 之に關する豫算支出方の件を決定せり。

◎滋賀縣横田橋竣功式

滋賀縣野洲川の上流に架せる横田橋竣功式は、十月二十
 三日同橋々畔に舉げらる、定刻に至り神官の修祓祭事滞り
 なく濟み諸員玉串奉奠、田寺知事の式辭櫻井土木課長の工
 事報告、内務大臣、道路改良會長の祝辭ありたり、内務省
 より武井事務官本會より都筑幹事之に參列せり、

式 辭

横田橋架換工事竣成ヲ告ケ爰ニ本日ヲ以テ其ノ式典ヲ舉行スル
 ニ當リ多數來賓諸氏ノ貴臨ヲ辱ウシタルハ本官ノ最モ欣幸トスル
 所ナリ、

本橋ハ國道第二號線ニ於ケル長橋ノ一ニシテ本縣南部ヲ横貫ス
 ル幹線道路ニ在リ而モ架橋以來歲ヲ閱スルコト三十有餘年橋體漸
 ク腐朽シ交通上ノ危険ヲ感スルニ至リタルノミナラス近時高速度

並重量貨物ノ運輸交通益々繁劇ヲ加ヘ之カ架換ハ一日モ忽ニスヘカラサルモノアリ茲ニ於テ新ニ計畫ヲ樹テ大正十四年通常縣會ノ議決ヲ經國庫ノ補助ヲ受ケ昭和三年五月工ヲ起シ爾來着々豫定ノ工程ヲ進メ茲ニ其ノ功ヲ竣フルニ至レリ之ヲ舊橋ニ比スルニ其ノ堅牢ト風致ニ於テ全ク全面目ヲ一新シタルヲ見ル

惟フニ本橋ノ改築ハ交通運輸ノ利便ヲ加ヘ地方ノ開發ニ貢獻スル所甚大ナルモノアルヘシ庶幾クハ地方人士宜シク力ヲ産業ノ興隆ニ用ヒ本橋架換ノ趣旨ヲ完フスルニ努メラレムコトヲ

昭和四年十月二十三日

滋賀縣知事正五位勳四等 田寺俊信

祝 辭

横田橋ハ二號國道ニ架設セラレ交通上極メテ樞要ノ地位ヲ占ムルニ拘ラス架橋既ニ久シキニ及ヒ其ノ構造亦現時ノ交通情勢ニ件ハサルモノアリ縣當局乃チ國庫ノ補助ヲ受ケ縣民ノ協力ニ依リテ架設ノ工ヲ起シ茲ニ其ノ竣功ヲ見ルニ至レルハ邦家ノ爲洵ニ慶賀ニ堪ヘサルナリ

願レハ本縣嚮ニ瀬田、野洲、御幸三大橋ノ架換ヲ了シ鈴鹿陸道ノ開鑿ヲ見今又本橋架換成ルヲ告ク其ノ規模結構能ク高速度交通ノ要求ニ適應シ交通上産業上其ノ貢獻スル所冠ニ大ナルモノアルヘシ冀クハ官民一致之力維持管理ニ努メ以テ長ニ其ノ利用ヲ完フ

セラレムコトヲ一言所懷ヲ述ヘテ祝辭トス
昭和四年十月二十三日
内務大臣 安達謙藏

祝 辭

二號國道横田橋架換功ヲ竣ヘ本日茲ニ開通ノ式典ヲ舉ケラル邦家ノ爲洵ニ慶賀ニ堪ヘサルナリ

願レハ東海道三大難所ノ一トシテ古來其ノ險ヲ傳ヘラレタル鹿ノ難關モ曩日既ニ開鑿成リ今又本橋ノ架換竣成シ面目更ニ一新スルヲ見ル惟フニ交通機關ノ整否ハ人文ノ進歩ト國運ノ伸張ニ至大ノ關係ヲ有ス曩ニ起工ノ式典ニ當リ聊期待スル所ヲ述ヘテ當路有司ニ囑望スル所アリシカ今此ノ盛典ニ會シテ衷心欣快ノ情壓ヘ難キモノアリ冀クハ利用宜シキニ適ヒ地方ノ開發ト産業ノ振興ニ貢獻スル所愈大ナラムコトヲ一言以テ祝辭トス
昭和四年十月二十三日
道路改良會長 水野鍊太郎

◎會員增加

山形縣より新に入會者あり左に其の芳名を掲ぐると共に紹介せられたる各位に謝意を表す

- 最上郡大藏村長 皆川平内殿
- 面置郡長林町長 佐藤鶴吉殿